



平成 25 年 4 月 19 日

各 位

会 社 名 株式会社フージャースホールディングス
代 表 者 名 代表取締役 廣 岡 哲 也
(コード番号：3284 東証第1部)
問い合わせ先 財務経理部長 伊 藤 晴 康
電 話 番 号 03-3295-8408

「SMB C事業継続評価融資」による資金調達契約に関するお知らせ

この度、株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）と、当社グループの株式会社フージャースコーポレーション（代表取締役社長：藤井 幸雄）が「SMB C事業継続評価融資」による資金調達契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

「SMB C事業継続評価融資」は、株式会社三井住友銀行が株式会社インターリスク総研（代表取締役社長：近藤 和夫）^{*1}と共同で開発した独自の評価基準に基づき、企業の事業継続計画（BCP^{**2}）および事業継続マネジメントシステム（BCMS^{**3}）の構築・運用状況を評価し、評価結果に応じた融資条件の設定を行うとともに、事業継続における今後の改善余地について、診断結果をフィードバックすることで提供する融資商品です。

今回対象となりました株式会社フージャースコーポレーションの事業継続への取組みに対する評価では、①不動産マーケット及びマーケット環境等に基づいた事業リスクのアセスメントや、キャッシュフローのシミュレーション等、事業リスクマネジメントに取り組んでいる点、②東日本大震災発生時における自社管理物件への緊急対応など、緊急事態に迅速な対応ができる組織体制ができている点などが高く評価される結果となりました。

当社グループでは、引き続き諸規定の整備及び運用や、社内管理体制の強化を図ることにより、BCMSの構築に努めていく方針であります。

<ご参考>

※1 インターリスク総研

MS & ADインシュアランスグループで「リスクマネジメント事業」を担うコンサルティング会社。企業の事業継続やリスク管理における豊富なコンサルティング実績を持ち、事業継続分野の国際協会であるBCI（事業継続協会）の日本支部代表として認定を受けている。

※2 事業継続計画 (BCP : Business Continuity Plan)

事故や災害などが発生した際に、「いかに事業を継続させるか」若しくは「いかに事業を目標として設定した時間内に再開させるか」について作成する計画書および手順や情報を文書化したもの。

※3 事業継続マネジメントシステム (BCMS : Business Continuity Management System)

BCP をもとに組織の復旧力や対応力（事業継続性）を継続的に向上させるフレームワークおよび仕組みのこと。BCMS は、BCP の策定から運用、見直しまでのマネジメントシステム全体を指し、事業継続への取組みが効果的に運用管理され、必要に応じて改善し、それを実行するためにはPDCA（Plan Do Check Action）を実現するマネジメントが要求される。

以 上